

特別区自治情報・交流センター所蔵史料

古地図紹介

特別区自治情報・交流センターが新しく入手した昭和27年(1,952年)発行の東京23区の地図を展示します。戦後の復興期を経て高度成長の始まった年とされている昭和27年です。

地図を一見すると湾岸部の大きな違いと、周辺地域の田畑の多い点が目につきます。皆様なりに、23特別区の地域の様々な変化を見つけてお楽しみください。

大都市東京は、この時期から70年にわたり日本の政治、経済、文化の中心地として発展してきました。

今回この地図のほか公益財団法人特別区協議会の刊行物や特別区自治情報・交流センター所蔵資料の一部をあわせて展示しました。23特別区が住民に身近な自治体として東京の発展に大きく寄与してきたことをご理解いただければ幸いです。

これを機会に4階にあります特別区自治情報・交流センターの一層のご利用をお待ちしています。